

7月31日、市民健康診査の日(誰でも無料)!

今宮中学校で、午後2時から3時30分まで受付。

今月末、7月31日(木)に、今宮中学校(南海電車の東側)で、無料の健康診査があります。

誰でも無料で健康診断を受けることができるので、一年に一度、自分の健康状態を確認するために受けておこう。

受診するためのルールは、連絡先 = 検査結果の送付先が必要なこと。

連絡先のない仲間は、釜ヶ崎支援機構の住所を連絡先とすることで受診することができます。無料検査の結果、さらに有料の検査が必要となった仲間については、釜ヶ崎支援機構が料金を立て替えます。検査結果が届くと、名前を事務所の前に張り出すので、せっかく受けた検査を無駄にしないために必ず受け取りに来てください。

必須検査

血圧測定、尿検査、身体計測、四 歳以上の方には血液検査 = 総コレステロール、HDLコレステロール、肝機能(GOT・GPT・r GPT)、血糖、クレアチニン、中性脂肪、尿酸、総蛋白、A / G比。

一般健康相談

医師・保健婦などによる各種相談。

歯科健康相談

歯科医師による相談。歯科衛生士によるブラッシング指導など。

結核健康診断

エックス線間接撮影。結核などの胸部の病気を調べます。

(以上は無料)

* 選択検査(600円) = 必要な方

心電図・眼底・貧血・ヘモグロビンA1C検査

* 肝炎ウイルス検査

B型C型肝炎ウイルス検査(千円)

右の二つの検査は有料で、必要に応じて受けるものですが、手持ちのない方は、当日、その場で、釜ヶ崎支援機構で立替えます。

『N P O 』も多種多様、NPOというだけでは信用できない時代に!

NPOという名称について

NPOとは Non Profit Organization(民間非営利組織)の略です。営利を目的としない団体は、すべてNPOといえます。その中で大阪府(1都道府県内で活動)や内閣府(複数の都道府県で活動)に申請し、認証を受けて、法務局に法人登記しているのが、NPO法人です。

一定の書類を整えて申請すれば、たいてい認証されます。認証されているからといって信用できるとは限りません。何をどのように行っているか、具体的な事実をよく見て、信用できるかどうかを判断する必要があります。

「非営利活動」とはいえ、サービスを提供するには経費がかかりますし、物の提供には原価がかかる。利用者が納得の上で、それ相当な対価の負担をすることもありますが、強制的な会費の徴収とか常識を越える金額での物の提供とか、請求内容が不明瞭な請求書による請求・天引きをするような行為は、「非営利活動」とはいえず、営利活動というべきでしょう。

釜ヶ崎の中や周辺で、NPOを名乗る団体の活動が増えています。釜ヶ崎支援機構を含めての話でもあるのですが、NPOというだけで信用せず、行っている中身をよく見て、信用するかどうかを決めることが大切です。

これまで釜ヶ崎でNPOといえば釜ヶ崎支援機構、ということであったのですが、現在はそうは言えません。NPOといってもいろんな団体があり、釜ヶ崎支援機構とは全く関係のない団体の方が多いのです。

特定非営利活動法人 釜ヶ崎支援機構が何かするときは、必ず、「NPO釜ヶ崎」(定款で定めている略称)か「釜ヶ崎支援機構」の名称でおこないます。その他の名前を使用することはありません。この名称以外で行われる活動については、それぞれの団体に直接、問い合わせてください。